

No.99

さいばいニュース

公益財団法人
神奈川県栽培漁業協会

発行所 〒238-0237
神奈川県三浦市三崎町
城ヶ島養老子
☎046(882)6980
FAX046(881)2233

栽培漁業の将来は

栽培漁業は昭和三十八年に社団法人「瀬戸内海栽培漁業協会」の設立を始まりとし、半世紀がたちました。昭和四十九年には法律上初めて栽培漁業が「沿岸漁場整備開発法」として制定され、沿岸漁業の振興政策に位置づけられました。昭和五十九年には、前年に改正された沿岸漁場整備開発法に基づき、第一次栽培漁業基本方針が



漁獲が増えているヒラメの放流種苗

公表され、その法律に基づいて各県は栽培漁業基本計画をたて、栽培漁業を推進してきました。

栽培漁業は、初期には沿岸漁業の構造を変えることができるとの期待があり、マダイ、クルマエビ、ガザミなどの種苗を大量に生産する技術を開発し、量産体制が築かれていきました。

この間の技術開発成果は目覚ましいものがあり、魚類の仔魚の餌であるシオミズツボムシに栄養強化として不飽和脂肪酸を添加することで飛躍的に稚魚生産ができるようになりました。

その後、この大量に生産された種苗を自然海域に放流する実証実験が始まり、どのくらいの大きさの種苗を、どの場所に

どのくらいの数を、どのような方法で放流することが適切であるか、全国各地でさまざまな種類の魚、貝類、甲殻類などで調査されてきました。また、放流効果を検証するために放流種苗に迷子札や放流魚特有の形態、また、耳石や鱗、体表面に色素を沈着させる方法、色素異常の様子などさまざまな方法で放流魚と天然魚を識別し水揚げされた水産物にどのくらい放流由来の魚や貝が混入しているか調査し、放流の効果が明らかにされるようになってきました。

その結果、放流した種苗が漁獲物の中にどのくらいの割合で混入しているかは多くの種類で分かるようになってきました。しかし、放流した種苗が

よって加入する資源を安定させることができます。資源があつてはじめて漁業と遊漁者に魚を安定して供給できます。そのため環境の保全と回復、また、種苗の放流を持続的に続けて初めて成果が得られるようになります。

是非、漁業者、遊漁案内業者、遊漁者として多くの県民の皆様方で、栽培漁業の事業が続けられるよう、ご理解とご協力・ご支援をお願いいたします。

新年のご挨拶

公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会
理事長 後藤 勇



新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、神奈川県栽培漁業協会の事業に対して皆様のご理解と多大なご支援を頂き、御礼申し上げます。

昨年は、二月の大雪、また、全国各地での豪雨

の高齢化です。さらに、国の補助金が県及び種苗生産機関へ直接、交付されないの、種苗を生産し栽培漁業協会を運営する資金をどのように確保するか、栽培漁業を経営するシステムを再構築することが急がれています。

現在、国では第七次の基本方針、県では基本計画を検討中であり、四月に公表される予定です。今、平成二十三年度に導入された水産基本計画で資源管理指針と資源管理計画に基づく新たな資源管理体制の下で資源管理やつくり育てる漁業に取り組む、長期的な漁獲の安定と増大を図ることが目標となっています。

この目標の実現のため、全国の栽培漁業にあたって課題となっていることは、施設の老朽化と職員

の不足が心配されます。一方、昨年に引き続き、西湘地区ではヒラメが豊富であり、種苗放流と資源管理の成果が表れているものとみています。さらに、何十年ぶりにブリが一万尾単位で、キハダマグロが遊漁や定置網で漁獲され、話題となっています。

相模湾では、アイゴやガンガゼによるアラメ・カジメの食害がひどくなっています。また、東京湾では、シャコ、マコガレイだけでなくアナゴの漁獲も少なくなり漁業へ

栽培漁業は、放流海域の環境が保全されていれば、天然資源に加えて人工種苗を放流することに

栽培漁業は、放流海域の環境が保全されてい

栽培漁業は、放流海域の環境が保全されてい

栽培漁業は、放流海域の環境が保全されてい

潮騒

昨年六月から、ソフトバンクモバイル株式会社が運営する「かざり募金」に神奈川県栽培漁業協会が参加いたしました。この募金は、スマートフォン

す。今、電車でもスマートフォンを使っている人が多数いることから寄付をしていただくには良い方法だと判断しました。そこで、神奈川県内で営業している釣り宿とマリーナにはポスターとチラシを配布して釣り人を中心に周知をしてきました。しかし、約半年で寄付いただいた件数は十三件、一万四千円で付していただけな状況で、改善の工夫が必要と考えています。

今年も皆様方のご健勝と大漁を祈念して新年のご挨拶とします。

今年も皆様方のご健勝と大漁を祈念して新年のご挨拶とします。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

公益社団法人
全国豊かな海づくり推進協会

会長 岸 宏

〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町九十六
小伝馬町松村ビル六階
TEL 03-5651-3501
FAX 03-5651-3502

東京湾遊漁船業協同組合

理事長 飯島 正宏

〒140-0002
東京都品川区東品川一七一
TEL 03-3471-7401
FAX 03-3458-6835

環境保全と水産業の振興を
公益財団法人
相模湾水産振興事業団

理事長 武井 正

〒250-0021
小田原市早川一〇一
TEL 0465-215989
FAX 0465-215514

相模湾遊漁問題
対話推進協議会

会長 久保田源太郎

〒250-0021
小田原市早川一〇一
TEL 0465-215989
FAX 0465-215514

全国においしさを運びます
タムラ運輸サービス株式会社

代表取締役 石川 義夫

本社
〒239-0831
横須賀市久里浜一〇〇〇一
TEL 046-834-2100
FAX 046-834-2100
長井営業所
〒238-0316
横須賀市長井五二四
TEL 046-857-4664
FAX 046-857-4669

神奈川県水産技術センター トラフグ種苗生産と放流効果発表会開く



トラフグの種苗生産など説明

神奈川県水産技術センターは昨年十二月九日、横須賀市・長井町漁協会議室で、トラフグ種苗生産と放流効果について発表会を行いました。

同センターの岡部久主任研究員が「神奈川県におけるトラフグの放流効果」と題し研究発表しました。長井町漁協及びみうら漁協の島片瀬漁協所属のトラフグ延縄漁業者ら十五人が発表を聞き、熱心に質疑応答しました。岡部主任研究員は、トラフグの種苗生産技術開発試験が平成三十一年度まで延長して行われることになったことなどを紹介、「種苗は餌を良く食べるので、どのサイズまで育てて放流するか、などの経済効果を見極める必要があります」と説明しました。櫻井主任研究員は、平成十八年度から種苗放流に取り組んできたこと、放流後のトラフグの移動などを説明した後、「小型種苗を合わせて大量に放流した翌年の漁獲が増え、放流魚の混入率は九五％に達しているケースもあります」と話しました。引き続き質疑応答が行われ、尾をかじられたトラフグ種苗の生き残りなど活発な質問が行われました。



マダイ種苗を積み込む放流船

マダイ種苗の放流に取り組みました。マダイ、クログイは漁業者や遊漁者から種苗放流への要望が強い魚種です。また、このところヒラメの漁獲が増えており、種苗放流の効果が出てきたのではないかとみられ、面白い話題になっています。マコガレイは各種料理の食材として人気がある魚で、種苗放流に期待が寄せられています。

また、一般社団法人日本釣用品工業会は、三浦市松輪、横須賀市久里浜、横浜市金沢沖の三カ所に合計二十万尾を放流しました。このほか当協会が遊漁船業者や釣り人が支援してくれたマダイ協力金分として、大磯町から横浜市金沢沖の九カ所に

放流したマダイ種苗は合計八万四千尾です。なお、これらマダイ種苗は、いずれも七月三十日に、湯河原町福浦から横浜市金沢沖に放流したマダイ種苗は合計三十万尾です。これに加え、公益財団法人相模湾水産振興事業団は、当協会からの供給マダイ種苗を、湯河原町福浦から葉山町沖の八カ所に合計十萬尾放流しました。

平成26年度 約七十万尾のマダイ種苗放流 漁獲増大の兆しのヒラメ種苗も

当協会の種苗放流事業で昨年七月三十日に、湯河原町福浦から横浜市金沢沖に放流したマダイ種苗は合計三十万尾です。これに加え、公益財団法人相模湾水産振興事業団は、当協会からの供給マダイ種苗を、湯河原町福浦から葉山町沖の八カ所に合計十萬尾放流しました。また、一般社団法人日本釣用品工業会は、三浦市松輪、横須賀市久里浜、横浜市金沢沖の三カ所に合計二十万尾を放流しました。このほか当協会が遊漁船業者や釣り人が支援してくれたマダイ協力金分として、大磯町から横浜市金沢沖の九カ所に放流したマダイ種苗は合計八万四千尾です。なお、これらマダイ種苗は、いずれも七月三十日に、湯河原町福浦から横浜市金沢沖に放流したマダイ種苗は合計三十万尾です。これに加え、公益財団法人相模湾水産振興事業団は、当協会からの供給マダイ種苗を、湯河原町福浦から葉山町沖の八カ所に合計十萬尾放流しました。



落水すると直ちに警報が鳴りだした

神奈川県漁業無線協会

小型船舶救急支援装置 説明会

神奈川県漁業無線協会は、昨年十月七日、三浦市松輪の「小型船舶救急支援連絡装置」の説明・海中落水公開デモを行いました。みうら漁協の鈴木清組合長がモデルとなり漁船から落水、わずか五秒で陸上の受信装置のサイレンが鳴る速さに参加した漁業者は驚いていました。同漁港には三十人を超す漁業者が集まり、同協会の磯部進会長が「人命と財産を守るための説明会です。装置が有効に働くことを確認して下さい」と挨拶しました。装置を開発したメーカーの説明の後、鈴木組合長が漁船から落水するデモを見学、海に落ちると荷捌所に設置された救急信号受信装置の警報が直ちに鳴りだしました。

二十六年 漁業者交流大会

一月八日、あーすぷらざで

この後、トラフグの種苗生産・放流と漁獲状況の教育活動と同校生徒のシラス船曳網、タコ籠・刺網漁業体験について話題が提供されます。県下の漁業者などが日ごろの研究・実践活動の成果を発表し、漁業の担い手育成などにつながるために開催されます。

相模湾シンポジウム開く

相模湾漁業の現状課題と今後の方向テーマに

水産海洋学会、小田原市、(公財)相模湾水産振興事業団が共催した第三十八回「相模湾の環境保全と水産振興」シンポジウムは漁業関係者など百三十人が参加して昨年十月二十一日、小田原市で開催されました。元水産庁職員で現在漁業者の佐藤力生氏が「日本の沿岸漁業の現状、課題と今後の方向」と題し、漁獲量増の可能性があるを基調講演しました。引き続き、「相模湾漁業が抱える課題と今後の方向」「相模湾の定置網漁業の現状、課題と今後の方向」「伊豆半島海域の漁業の現状・活動状況と今後の展開」と題した話題が提供されました。最後の総合討論では、定置網漁業者が生き残りを目指した取り組み、刺網漁業者が漁獲時期のズレなど直面している状況について意見発表、質疑応答しました。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

株式会社リビエラリゾート
シーボニアマリーナ

〒238-0225
三浦市三崎町小網代一八八六
TEL 〇四六八二二二二二

神奈川県しらす船曳網漁業
連絡協議会

会長 杉山 武

〒二五四〇八〇三
平塚市千石河原二八一三
TEL 〇四六三二二一〇一四六
FAX 〇四六三二二一五七二九

一般財団法人
東京湾南部水産振興事業団

理事長 岩崎 一郎

〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜八一九五
TEL 〇四六八三三四一三五九六
FAX 〇四六八三三四一三六九〇

一般社団法人
神奈川県漁業無線協会

会長理事 磯部 進

〒238-0232
三浦市晴海町一七
TEL 〇四六八二二二七八四

漁船漁業を守ります。
神奈川県漁船保険組合

組合長理事 青木 常雄

〒236-0051
横浜市金沢区富岡東二一〇二二
TEL 〇四五七七二一七三〇一
FAX 〇四五七七二一七三〇二

JF
JF神奈川県連

代表理事 高橋 征人

〒236-0051
横浜市金沢区富岡東二一〇二二
TEL 〇四五七七二一七三〇一

平成二十六年年度栽培普及啓発事業

県下各地で種苗放流イベント

当協会は、平成二十六年年度の栽培普及啓発事業として小さな子どもや小学生、大人の方々が参加する県下各地での種苗放流イベントに参加しました。特に子どもたちは、泳ぐマダイ、ヒラメ、クロダイ、カサゴなどの稚魚に目を光らせて見つめていました。

◆長井・ヒラメ
昨年六月、「荒崎海岸クリンフェスタ2014春」に参加した親子連

◆平塚・ヒラメ
六月、平塚でヒラメ種苗放流イベントが行われました。小学生百二十人

◆久里浜・マダイ
七月、横須賀市東部漁協久里浜支所及び(二財)東京湾南部水産振興事業団は、地域の祭りに参加していた子どもたちやその親など五十人に参加し

◆東扇島・クロダイ
十月、川崎港まつり実行委員会が主催し地元の小中学生や保護者九十人に参加してもらい、五年前にオープンした東扇島人工海岸に二千尾を放流しました。

◆腰越・マダイ
九月、腰越みなとまつりで、地元の小中学生と父兄百五十人が参加し、漁船に乗り沖に出て六百尾を放流しました。また、岸壁に来ていた人たちも放流に参加しました。

◆葉山・クロダイ
九月、横須賀市本牧海釣り施設で種苗放流イベントが行われ、釣りを楽しんでいた子どもなど百人が参加して千尾を放流しました。

◆長井・カサゴ
十月、(二財)横須賀西部水産振興事業団は、横須賀市立長井町小学校の三年生六十人に参加してもらい、千尾の種苗を放流しました。

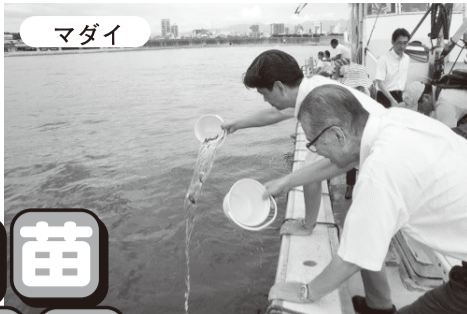
◆腰越・カサゴ
十月、(公財)相模湾水産振興事業団が協力し、腰越漁協の遊漁船に乗り込んだ地元の小学生四十七人が参加して沖に出て千尾を放流しました。

◆横須賀・マダイ
九月、横須賀ベイサイドマリナーが主催したイベントです。市内の小中学生四十人が参加して放流しました。なお、同マリナー釣り大会で集めた九千八百円を協会に寄付してくれました。

◆横須賀・マダイ
九月、横須賀ベイサイドマリナーが主催したイベントです。市内の小中学生四十人が参加して放流しました。なお、同マリナー釣り大会で集めた九千八百円を協会に寄付してくれました。



ヒラメ



マダイ



カサゴ



クロダイ

種苗放流

十人が漁船に乗りカサゴ、ヒラメ各千尾を放流しました。

九月、葉山町漁協が協力し、地元の幼稚園の園児五十人が千尾を放流しました。

九月、横須賀ベイサイドマリナーが主催したイベントです。市内の小中学生四十人が参加して放流しました。なお、同マリナー釣り大会で集めた九千八百円を協会に寄付してくれました。

九月、腰越みなとまつりで、地元の小中学生と父兄百五十人が参加し、漁船に乗り沖に出て六百尾を放流しました。また、岸壁に来ていた人たちも放流に参加しました。

十月、川崎港まつり実行委員会が主催し地元の小中学生や保護者九十人に参加してもらい、五年前にオープンした東扇島人工海岸に二千尾を放流しました。

九月、横須賀市本牧海釣り施設で種苗放流イベントが行われ、釣りを楽しんでいた子どもなど百人が参加して千尾を放流しました。

十月、(二財)横須賀西部水産振興事業団は、横須賀市立長井町小学校の三年生六十人に参加してもらい、千尾の種苗を放流しました。

十月、(公財)相模湾水産振興事業団が協力し、腰越漁協の遊漁船に乗り込んだ地元の小学生四十七人が参加して沖に出て千尾を放流しました。

さいばい漁業つて何 ⑬

公益財団法人 神奈川県栽培漁業協会 専務理事 今井利為

サザエの種苗生産

サザエの種苗生産は基本的なプロセスはアワビと同じです。異なる点は、アワビは秋が産卵期ですが、サザエは夏が産卵期となることです。

まず、夜間止水で飼いで、親貝に紫外線を照射し水温を上げた海水を滴下し、産卵・放精を誘発します。滴下を始めて二、三時間後、産卵、放精が始まります。

精子の濃度を余り濃くならないように人工授精させ、余分な精子を洗い流した後、流水管理方式のふ化器に入れます。

サザエの稚貝はアワビの稚貝の育成と異なる点は、海上の小割生簀で育成することが可能なことです。

サザエの産卵期は七月から八月です。満一歳では十ミリメートルから二十ミリメートルになります。

城ヶ島で放流したサザエは放流後一年で殻高六十五ミリメートルに達して、漁獲サイズに達します。

成長

小割生簀での飼育は殻高三から五ミリメートルで平方メートル当たり一万個、六から十ミリメートルで五千個、十ミリメートル以上で二から三千個が適切な密度です。

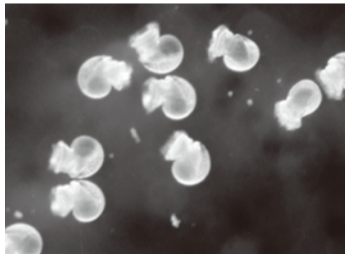
浮遊生活を四日ほど辿り、附着珪藻を繁殖させた波板を幼生が収容された水槽に垂下し、波板上に附着させます。

波板上で約三ヶ月間、附着珪藻で育成し、殻高五ミリメートルぐらいまで育てます。

その後、波板からサザエの稚貝を剥離し、小割生簀で飼育します。

飼育には、餌として、カジメを主に給餌し、配合飼料を補給し、育てます。

サザエの稚貝はアワビの稚貝の育成と異なる点は、海上の小割生簀で育成することが可能なことです。



サザエの受精卵は、緑、黄、褐色など様々な色をしていています。

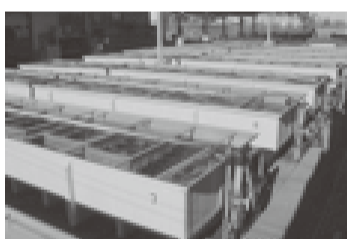
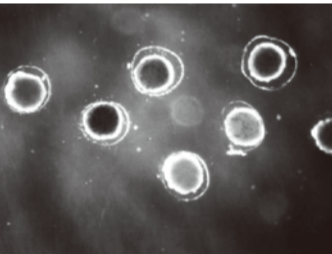


写真1 左上:サザエ中間育成施設(陸上) 右上:サザエ中間育成施設(海上) 左下:餌はオゴノリ・アオサ・アラメ・カジメ・乾燥コンブ・配合飼料など(写真はモサオゴノリ) 右下:出荷サイズのサザエ種苗(1才貝)

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

有限会社 パル 代表取締役 菅野茂樹

YAMASHITA Maria お客様の笑顔のために YAMARIA Corporation

焼肉食堂 げんこつや ※葉山牛カルビ 945円

(有)瀬戸活魚センター 代表取締役社長 藤木治夫

クロレラ工業株式会社 生産本部技術特販部

株式会社 鈴木組 代表取締役 脇山俊



朝市・直販所めぐり

その日の朝、水揚げした鮮魚を販売

大磯町漁協「大磯魚の朝市」

毎月第三日曜日に大磯町漁協が開催するのが「大磯魚の朝市」です。深夜、大磯町沖に仕掛けてある定置網で漁獲した鮮魚を大磯港に帰港後直ちに選別して販売するので、鮮度が抜群です。販売開始は午前九時からですが、八時にはボランティアの人たちが整理券を配布し始めます。このボランティアの人たちは、販売場所の整理も担当してくれ、多い時には五百人も押しかける消費者は、整然と自分が買いたい旬の鮮魚を目指します。



買い物客が殺到

販売される鮮魚は、シーズンによって違います。が、昨年十一月十六日に、再度買いに来たほどで、地域に密着した人気の朝市です。

ハガツオを買ったという女性は、「トロを食べたいのでおいしかったので」と、同月二十三日に行われた「大磯ふれあい農水産物まつり」に再度買いに来たほどで、地域に密着した人気の朝市です。

【アクセス】車で東京方面からだと、国道134号線の花水川橋を渡り、西湘バイパス入口方向と別れ海岸沿いを道なりに進み、バイパスの下をくぐり一つ目の信号を左折すると大磯港です。徒歩だと、JR東海道線大磯駅で下車、海に向かい約10分です。

【住所】神奈川県中郡大磯町大磯1398-6
【TEL】0463-61-0940

リビエラリゾート釣り大会

参加者からも



釣り大会参加者から寄付

わが国の釣具の大手メーカー・シマノは、今年度も、「円を寄付してくれました。」

今年度もシマノから寄付

マダイ資源増大に役立ててと

「マダイなど海の資源の維持・増大に役立てて下さい」と当協会に、百万円を寄付してくれました。

また、リビエラリゾートシニアマリーナは、昨年十一月十六日に開催したフィッシング大会「ハギマスター」の参加者の参加費の一部、十三万二千円を当協会に寄付してくれました。

シマノからの寄付は、当協会が「マダイ遊漁者協力金制度」をスタートさせた平成十三年から始まり、今年度も、その総額は千七百万円近くに達しています。



カワハギ種苗放流

東京湾南部水産振興事業団

浦賀地先に

カワハギ種苗放流

東京湾南部水産振興事業団は昨年十一月十四日、横須賀市東部漁協浦賀久比里支所地先にカワハギ種苗一万一千尾を放流しました。当協会が愛知県から入手した体長五〜六センチの大きさに育った種苗です。

カワハギは、東京湾内でも漁業者の釣りの対象魚になります。このため同事業団は毎年この種苗を放流し、資源の維持、増大を目指しています。

カワハギは、刺身や煮魚として食べられ特に肝はおいしく、寒い時期の鍋料理としても人気のある魚です。

キリンビバレッジ株式会社も

栽培漁業支援自動販売機設置

現在は、県下、十一か所に支援自動販売機が設置されました。

現在、県下、十一か所に支援自動販売機が設置されました。

新たに、キリンビバレッジ株式会社とも栽培漁業支援自動販売機の設置に関する覚書を交わしました。現在、平塚新港荷捌所、磯つべ、いであ株式会社、三浦商工会議所、

横浜市漁業協同組合金沢支所、横須賀市東部漁業協同組合久里浜支所の県下六ヶ所に設置されました。

これらのご支援を頂いている会社と支援型自動販売機を設置している法人が、是非、ご協力をお願いします。

人に対してお礼申し上げます。

また、この自販機を設置していただける釣り宿や漁業協同組合、法人があり、是非、ご協力をお願いします。

あけましておめでとうございます 公益財団法人神奈川県栽培漁業協会の事業の発展を祈念いたします

Brine Shrimp EGGS-90

株式会社 北村

〒604-0051 京都市中京区二条油小路町291
TEL 075-221-6695

売上の一部が放流事業に寄付される自販機設置にご協力ください。

サントリービバレッジサービス株式会社

TEL 045-573-6366
FAX 045-573-2858

KIRIN 別格

素材から、ケタ違い。ひと口飲めば、違いが分かる。

キリン別格誕生。

黄金鉄眼 生麦茶 希少珈琲 日本杉茶